

大内中学校



地域の祭りに協力 土曜日の学力向上教室

小鯖小学校



小鯖小の学校運営協議会では、地域と学校が連携・協働して行う「小鯖維新塾」を夏休みに実施しました。

大内小学校



学校運営協議会で委員とPTA執行部員、教職員で熟議を行いました。SWOT分析を行い、成果と課題を全体で共有しました。

大内南小学校



夏休み「宿題やっちゃおう会」 地域連携授業「道徳」

大内幼稚園



ふれあい伝承遊び 朗読劇やまぐちの読み聞かせ

管内幼稚園



毎年、大内健康体育祭で、年長組による鼓笛隊の演奏を披露しています。

小鯖幼稚園・保育園



サツマイモの植え付け 小学生と一緒に竹馬

大内保育園



JA青壮連の方との餅つき 在宅親子とお手玉遊び

きらきら星保育園



どろんこやDAY ふうせんあそび

大内光輪保育園



地域の方とタケノコ掘り お年寄りとの交流会

大内中学校区 大内・小鯖協育ネット ～15年間を見据えて子どもたちを育てます～

マスコットキャラクター
「ひかりひめ」



保護者・地域の皆様へ

平素より、大内・小鯖地域の皆様、そして、大内中校区の幼稚園・保育園・小学校・中学校の保護者の皆様には、学校・園における教育活動にご理解とご支援をいただき、感謝申し上げます。

さて、本地域の小・中学校は平成24年度にコミュニティ・スクールに指定され、さらには平成26年度に「大内・小鯖協育ネット協議会」を立ち上げて、園と学校間の連携だけでなく、学校や家庭、地域との連携を図って、地域ぐるみで子どもたちの学びや育ちを見守っ

ていきたいと考えて活動しております。右の図は、平成26年度に大内中校区の4つの学校の児童生徒が作成した「あたりまえ10箇条」です。これを基に、大内・小鯖協育ネット協議会では、「ふるさとを愛し、あたりまえのことがあたりまえにできる子どもたち」を地域ぐるみで育てようと、15年間の共通実践目標を作成しました。地域の大人として、子どもたちと信頼関係を築きながら、子どもたちを温かく見守っていただくとともに、子どもたちの健全育成につくまして、これからもご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成31年4月吉日

大内・小鯖協育ネット協議会

会長 清水 春治

大内中学校区児童・生徒 (大内小/大内南小/小鯖小/大内中) あたりまえ10箇条

大内中学校区の児童・生徒として誇りを持ち、あたりまえのことがあたりまえにできるようにします。
(平成26年 児童・生徒作成)

大切な自分のために

- 1 身だしなみを整えます。
- 2 授業にまじめに取り組みます。
- 3 まかされた仕事は最後まできちんと取り組みます。
- 4 時間を守って行動します。

大切な仲間のために

- 5 気持ちのよいあいさつをします。
- 6 人の話をしっかり聞きます。
- 7 社会のルール・学校のルールを守ります。
- 8 いじめは絶対許しません。

大切な学校・地域のために

- 9 そうじをきちんとします。
- 10 ボランティア活動、行事等に協力します。
※地域の人たちに守られていることに、感謝します。



※このプリントは、ご家庭のよく見えるところに掲示していただければと思います。

【ふるさとを愛し、あたりまえのことがあたりまえにできる子どもたちを、地域ぐるみで育てよう】



大内・小鯖地区における幼保小中連携カリキュラム(育ち・学びにおける共通実践目標)

学校・園……めざす園児・児童・生徒像
 家庭・地域……保護者や地域の大人が心がけること

大内・小鯖協育ネット協議会

段階		幼稚園・保育園	小学校1年	2年	3年	4年	5年	6年	中学校1年	2年	3年	将来	
あたりまえ10箇条		どうすればよいかを考える			よりよい行動ができるよう心を育てる			主体的にできるよう判断力を育てる			日常生活で実践力を育てる		社会人として大切なことを身につける
1 身だしなみ	学校・園	保護者と一緒に衣服の着脱ができ、清潔にする習慣を身につける。	保護者の協力の下、身だしなみを意識することができる。		時と場に応じた身だしなみを整えることができる。			身だしなみを意識し、自ら進んで身だしなみを整え、学校生活を送ることができる。			時と場に応じた身だしなみができる。		
	家庭地域	いつも清潔に気をつけた身だしなみができるようにする。				自分で身だしなみについて考え、自分で場に応じた服装を選択することができるようにする。							
2 授業 (学習への取組)	学校・園	教師や保護者の話を聞くことができる	教師の話や友達の話聞いて、自分の意見を持ち、主体的に授業に参加できる。						将来を見据え、学習する意義や楽しさに気づき、主体的、探求的な学びができるようになる。		高い目標に向かって、根気強く活動に取り組むことができる。		
	家庭地域	様々な体験活動に親子で参加し、学習への興味・関心をもたせる。				将来を見据えた親子の対話・授業の大切さを伝える。							
3 まかされた仕事	学校・園	役割分担された仕事に進んで取り組むことができる。		仕事をやり遂げた達成感を味わうことができ、次の意欲をもつことができる。				自ら進んで仕事を見つけ、主体的に取り組むことができる。			自分の役割を理解して誠実に実行し、その結果に責任をもつことができる。		
	家庭地域	体験・地域活動に親子で参加し、一緒に活動を楽しむ。				地域の一員として、体験・地域活動に参加する。							
4 時間	学校・園	文字や数字に関心をもって生活しようとする。	時計を見て生活することができる。	決められた時間に活動することができる。	時間を意識し、計画的な生活を送ることができる。	他者を意識し、他人に迷惑をかけることなく、時間を守り、時間を有効に活用することができる。			時間を守り、有効に使う意識をもっている。				
	家庭地域	時間を意識した生活のリズム(早寝・早起き・朝ご飯、心の安定)を確立させるために、親子で一緒に取り組む。											
5 挨拶	学校・園	挨拶や返事ができる。	大きな声で元気に挨拶できる。	相手の目を見て進んで挨拶できる。			挨拶の意味や意義・効果を知り、進んで挨拶できる。			さまざまな人とコミュニケーションを図り、友好な人間関係を築くことができる。			
	家庭地域	大人から進んで挨拶する。				進んで挨拶できた子どもを褒める。							
6 人の話 (聞く態度)	学校・園	人の話を注意して聞くことができる。	日常の出来事について 楽しんで話すことができる。相手の話を良い姿勢で聞くことができる。		相手に伝わるように 話すことができる。話者の意図を理解するように 聴くことができる。			相手の立場を理解し、常に学ぶ姿勢を大切にして人の話を聴くことができる。					
	家庭地域	子どもの話に耳を傾ける。(読み聞かせの時間をつくる)				対話の時間づくりに努める。							
7 社会のルール 学校のルール	学校・園	約束やきまりの大切さに気づく。	約束やきまりを守ることができる。	ルールの意味を考え正しい行動をとることができる。			ルールの意味を理解し、主体的に正しい行動をとることができる。			自他の権利を大切にし、規律ある安定した社会の実現をめざす。			
	家庭地域	家庭のルールやマナーと一緒に考え、心がけた行動のできる子どもを賞賛する。											
8 いじめ	学校・園	友達と仲良くする。	自分の良さを知っている。	正しい言葉遣いをするすることができる。			善悪がわかり、いじめか非いじめではないか考えることができる。友達の良さを知り大切にするとともにいじめを許さない心情を強くもつ。			思いやりと感謝の心をもって、人に接することができる。			
	家庭地域	子どものよさに目を向け、子どもに伝える。				いつでも親子の会話ができる家庭づくりに努める。(心の居場所づくり)							
9 掃除	学校・園	ものの後始末や身の回りの整理整頓をする。	掃除の仕方がわかり、進んで掃除に取り組むことができる。	友達と協力してサイレント掃除に取り組むことができる。			掃除の意義がわかり、自ら進んで掃除に取り組むことができる。			奉仕の心をもった振る舞いができる。			
	家庭地域	家族で家(地域)の掃除をし、掃除の仕方や心地よさを伝える。				家族(地域)の一員として、掃除に取り組むようにする。							
10 行事 ボランティア活動	学校・園	地域の大人や小・中学生のボランティア活動の姿にふれる。	自ら進んでボランティア活動に参加し、その楽しさを知る。			ボランティアの社会的役割を理解すると共に、郷土を愛し、主体的に活動に参加する。			地域社会の一員として、積極的に地域活動に参加することができる。				
	家庭地域	出会いや楽しみの場として行事やボランティアに親子で参加し、感謝の心を育むようにする。											